本部紹介
デジタルサービス開発本部

CTC
Challenging Tomorrow's Changes

本部長メッセージ



デジタルサービス事業グループ
デジタルサービス開発本部
本部長　久保田　さえ子

AIで企業の競争力を創出するため、新たな技術と幅広い課題に、情熱をもって挑戦しています。

我々の本部では、顧客のビジネス競争力創出をミッションに、AIを武器に本質的な価値提供へ挑戦しています。

難易度の高い課題に対し、自ら考え、手を動かし、実装までやり切る――そんな挑戦意欲の高いエンジニアや、チャレンジを楽しめる人材を求めています。また、技術を武器に顧客変革をリードしたいソリューション営業も歓迎します。

既存の枠にとらわれず、新たな価値を創りたい方と共に挑戦していきたいと考えています。

デジタルサービス開発本部の組織構成

デジタルサービス開発本部

社員数： 約100名　外部人材： 約30名

顧客領域	主に国内大手企業（製造・金融・通信・流通等）のDX・AI活用を推進
ビジネスモデル	R&D・役務サービス：約40% 製品・ソリューション：約40% 企画開発：約20%
規模/1案件あたり	数千万円～数億円/件
人数/１案件あたり	数名～数十名/案件
年齢構成	20代：17%　40代　：33% 30代：22%　50歳以上：28%
新卒中途割合	新卒：55%　中途45%

デジタルサービス企画推進部

顧客課題を起点としたオファリング・サービス企画を担う。AI・データを軸に新規ビジネス開発、パートナー連携、マーケティング施策を推進し、事業成長を牽引。

AIアドバンストテクノロジー部

最先端AI技術の調査・研究から実装までを担う。生成AI、AI Agent、最適化AI、フィジカルAIなどの技術開発、顧客との共同R&D、PoC～本番化までをリードし、差別化技術を創出。論文発表や特許取得実績あり。

AIシステムエンジニアリング部

AI導入の設計・構築・運用を担う中核部隊。AI基盤構築、AI-readyデータ整備、AIエージェント実装などを通じて、業務に定着する形での価値創出を推進。

本部横断機能

顧客のDX・AIプロジェクトに対し、ソリューション営業としてコンサルティング・エンジニアと連携し、課題定義からビジネス価値創出までを担う。

デジタルサービス開発本部の特徴・注力ポイント①

本部の特徴や注力していること①

- **業務プロセスにAIを実装し、企業の競争力そのものを作る本部です。**
  製造・物流・金融・通信といった中核業界に対し、PoCで終わらせず、本番導入・定着・ROI創出まで踏み込み、業務そのものを変革します。
- **海外最先端技術を取り込み、“AIを駆使した業務再設計”領域に挑戦しています。**
  LiquidAIやArticul8、最適化AI、フィジカルAIなどを組み合わせ、単一AIではなく複数AIを前提とした業務変革（マルチAI・ソブリンAI）を実現する希少な領域に取り組んでいます。
- **企画・先端技術・実装が一体のため、技術もビジネスも自ら動かせる環境です。**
  エンジニアは技術を事業に、営業は技術を武器に顧客変革をリードできます。社内実践や横断的な学習機会も多く、領域を越えて成長できる点が特徴です。

デジタルサービス開発本部の特徴・注力ポイント②

本部の特徴や注力していること②
－CTC発の独自サービスをリリースしています－

配送最適化の輪をつなぎ、物流の世界を新次元へ

OptyLiner

業務に即効性のある仕組みをお探しですか？

配送ルートの最適化を圧倒的なスピードで実現

業務での使いやすさを追求した、物流業界の新しい働き方を支えるサービス



拡大するシャドーAI、制御できていますか？

Benefitter AgentPro

Benefitterは、生成AI活用をPoCで終わらせない全社基盤です。

AIエージェントを安全に構築・共有できる

「Benefitter AgentPro」と、業務全体を最適化する

「Benefitter FlowBase」。

ガバナンスを確保しながら、現場主導のAI活用を実現します。

デジタルサービス開発本部で得られる経験／目指せるキャリア

CTC Challenging Tomorrow's Changes

当本部ではこんな経験を積むことができます。

－実装だけでなく技術選定や適用判断、事業開発にも関与します－

① AIコア領域に特化した実務経験

AI（例：大規模モデル、ローカルLLM、VLM等）活用案件に参画し、PoCに留まらず実業務への適用に関与します。顧客R&D部門とAI技術開発プロジェクトを担う機会もあります。または、データ・モデル・アプリケーションを横断して、アーキテクチャ設計を担当します。

② 技術深化にフォーカスしたキャリア（スペシャリスト軸）

AIコアエンジニア・AIアーキテクトとして専門性を磨き、モデル適用・設計・改善を継続的に高度化します。フィジカルAI領域（ロボティクス等）や最適化AIなど、先進技術探索から実装まで挑戦できる環境があります。

③エンジニアの幅を広げるキャリア展開

専門性を軸にしつつ、領域を広げたキャリア形成が可能です。上流支援、ソリューション営業、事業開発、新規商材開発、AIアーキテクト、機械学習エンジニア、最適化・量子技術など、志向に応じた展開ができます。

④ 組織としての成長機会

海外ベンダー連携による最先端技術習得や、自社オファリング開発（例：AIソリューション）等、技術×ビジネス両面での成長環境があります。

デジタルサービス開発本部で働くキャリア入社者の声①

2023年 キャリア入社



姫木 祐太郎

ひめき　ゆうたろう

AIアドバンストテクノロジー部
インテリジェント・ソリューション
第1課

CTCを高度AIのフロントランナーへ導きたい！

AIアドバンストテクノロジー部は、CTCのAI領域をリードするCoE組織です。開発環境と働きやすさ（テレワーク等）のバランスが良く、とても働きやすい環境です。多様なバックグラウンドを持つメンバーが集まっており、日々新しい発見や刺激があります。AIの最先端領域に挑戦したい方、一緒に働ける方のご応募をぜひお待ちしています！

経　歴

前職（建設コンサルタント）では、官公庁・自治体向けに
地球物理に関する数値シミュレーションやAIのプロジェクトに従事

2023年、民間領域における経験を広げるため、CTCにキャリア入社

現在は、最適化AIを中心とした最先端AI技術を活用し
企業や研究機関の課題解決支援や新規サービス開発・
プリセールス支援に取り組んでいます

デジタルサービス開発本部で働くキャリア入社者の声②

2025年 キャリア入社



梅村　隆

うめむら　たかし

AIシステムエンジニアリング部
AIソリューション開発課

想像以上の挑戦機会があります！

挑戦できる環境を求めてCTCへ

前職も同業種ですが、技術を軸に幅広い顧客へ価値提供ができる環境、さらなる挑戦を求めてCTCへ転職しました！

想像以上の挑戦機会、複数の役割を担当

入社直後に大手物流向けプロジェクトのPMを任せてもらえました。
また、自社開発のAIエージェント基盤サービスでのマーケティングを一任されています。
さらには、事業グループ全体の社内変革プロジェクトの推進リーダーに抜擢され、立場の高い方を含む様々な方と対話しながら業務を進めています。

「手を挙げれば挑戦できる」文化が本当にあり、裁量をもって動ける環境です。
複数役割の掛け持ちは大変ですが、**幅広い視野で事業を考えられる点が面白い**です。
キャリア入社者への期待値が高く、**即戦力として活躍できる環境**が整っています。